

## 2024年度 看護部教育計画

教育目標 : 看護実践能力の向上を目指し、質の良い看護を提供できる人材を育成する

研修コース	研修名	期日	目標	内容	方法	講師	運営担当者
全職員	倫理	5月以降 3回開催	日常で遭遇する倫理的課題に気付き、個人情報保護や守秘義務について理解できる。また、社会人としての接遇やマナーを知り身につけることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の保護と守秘義務</li> <li>・相手を尊重する基本的考え方</li> <li>・接遇やマナー</li> </ul>	講義	院内講師 看護師長	教育委員
全職員	日常生活援助 (体位変換・ポジショニング)	7月以降 3回開催	日常生活援助・技術について、その根拠や方法を学ぶことで安全で安楽な生活援助を提供する事ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拘縮のある患者の体位変換やポジショニングの工夫</li> <li>・褥瘡防止のためのクッションや枕の工夫</li> <li>・オムツ交換時の注意 等</li> </ul>	講義	院内講師 看護主任	教育委員
補助者	チームにおける補助者の役割	9月以降 3回開催	チームにおける看護補助者の役割を理解することで、チームの一員として行動することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療制度の概要</li> <li>・医療機関の機能・役割、組織の特徴</li> <li>・医療チームにおける看護・補助者の役割</li> <li>・看護補助者業務の範囲と他の医療スタッフとの関わり、業務分担</li> </ul>	講義	院内講師 看護副師長	教育委員
看護師	看護師と補助者の協働	11月以降 3回開催	看護師は専門的知識に基づいた指示を理解し、看護補助者と連携しながらケア提供を行うためのスキルを身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護チームにおける看護師・准看護師および看護補助者の業務の在り方</li> <li>・法的位置づけ</li> <li>・役割と責任</li> <li>・看護補助者への指示</li> <li>・チーム医療とタスクシフト</li> </ul>	講義	院内講師 看護師長	教育委員
看護師	透析患者の看護	1月または2月 開催回数未定	透析患者への日常生活援助や緊急時の対応等を学び、実践に活かすことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院に入院している透析患者の特徴</li> <li>・シャント管理</li> <li>・緊急時の対応</li> <li>・看護師が普段留意すべき観察点など</li> </ul>	講義	病院長	教育委員
看護研究	看護研究発表会	令和7年3月	看護研究に関心を持ち研究をまとめ成果を発表することができる 院外研修受講の学びが伝達できる	看護研究発表 伝達講習	発表会	看護研究者 院外研修受講者	教育委員
全職員	急変時の対応	前期に各病棟ごとに数回に分けて開催	急変時の対応を習得することで実際の緊急時に焦ることなく対応できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急変とは</li> <li>・患者の急変を発見した時の動き方</li> <li>・「けいこさん」を使用した実地練習</li> <li>・ハイムリック法・背部叩打法</li> </ul>	講義	各教育委員	教育委員